

## 平成25年度 事業計画の件

- ◆ 万博記念公園内の一施設として、展示の質の向上や入館者の満足度向上に努め、園内の賑わい創出に貢献します。
- ◆ 不特定多数の入館者の増加に心がけ、また関連の民芸館・美術館・博物館・大学および百貨店ミュージアム等と連携を強めて民藝運動の普及啓発に努めます。
- ◆ 公益財団法人として、事業運営の安定した財政基盤を固めて、真に公益性の高い施設運営を目指します。

### 1. 民芸に関する公開展示事業

- (1) 春季特別展 「Blue & White 藍と白の美 ーそばちょこ・藍染めを中心にー」
  - ・ 開催時期 : 平成25年3月9日(土)から7月21日(日)
  - ・ 記念講演会: テーマ「柳宗悦と宗教」
    - 日時: 平成25年6月16日(日) 13:30-15:00
    - 場所: 国立民族学博物館・第5セミナー室
    - 講師: 鎌田東二氏(京都大学こころの未来研究センター教授)
    - 定員: 100名

※ 独立行政法人日本万国博覧会記念機構による助成事業
- (2) 秋季特別展【概要】
  - ・ 展覧会名称: 「濱田庄司・河井寛次郎・芹沢銈介(仮)」
  - ・ 開催時期 : 平成25年9月7日(土)から12月15日(日)
  - ・ 記念講演会: テーマ「民具と民芸」(仮)
    - 日時: 平成25年10月20日(日) 13:30-15:00
    - 場所: 国立民族学博物館・第5セミナー室
    - 講師: 近藤雅樹氏(国立民族学博物館教授)
    - 定員: 100名

※ 独立行政法人日本万国博覧会記念機構による助成事業

その他 詳細は未定

### 2. 民芸関連機関との連携を通じた調査研究、収集ならびにショップ事業

- (1) 春季・秋季特別展関連の民芸品を中心に窯元、出版、家具・布・紙製作者を通じ、作品を収集し、不特定多数の入館者(ミュージアムショップのみの来場者含む)に廉価で販売。
- (2) 全国17箇所の民芸館および関連の美術館・博物館の展示会情報を不特定多数の入館者(ミュージアムショップのみの来場者含む)に提供。

### 3. 民芸に関する調査研究ならびに普及啓発事業

(1) 大阪日本民芸館友の会「写友会」

- ・ 第21回作品展  
日時：平成25年7月（予定）  
場所：豊中市民ギャラリー(無料)

指導講師でいらっしゃる土井明治先生の指導と研修に基づき、作品を展示。不特定多数の来館者に鑑賞いただきその美しさ・魅力を普及啓発することを目的として実施する。

(2) みんなげいゼミ

- ・ テーマ「柳宗悦と『美の法門』(仮)」  
日時：平成25年4月21日(日) 14:00-15:30  
場所：大阪日本民芸館・会議室  
講師：太田浩史氏(富山県大福寺住職・となみ民藝協会会長)  
定員：20名
- ・ テーマ「民藝運動と丹波(仮)」  
日時：平成25年5月26日(日) 14:00-15:30  
場所：大阪日本民芸館・会議室  
講師：清水俊彦氏(丹波焼・俊彦窯)  
定員：20名  
\* 講義終了後、俊彦窯の器を使った呈茶の会を予定
- ・ テーマ「そばちよこの魅力(仮)」  
日時：平成25年3月31日(日)、7月7日(日) 14:00-15:00  
場所：大阪日本民芸館・会議室  
講師：佐藤響子 (大阪日本民芸館学芸員)  
定員：20名

様々な分野の指導講師による、不特定多数の来館者を対象とした研修を実施することにより、民藝の基本的な知識について、普及啓発を図ることを目的として実施する。

以後の計画は未定。

(3) ギャラリートーク<学芸員による展示解説>

当館学芸員による、不特定多数の来館者を対象としたギャラリートークを実施することにより、開催中の展示に関し、より深く理解できるように導き、民藝の普及啓発を図ることとする。実施は月2回を原則に、適宜実施する。

(4) みんなげい市

関西圏を中心とした作家による陶磁器、木工作品の展示販売を通じ、民藝の普及啓発を図るとともに若手作家の育成に寄与する。作家10名程度予定。

日時：平成25年5月18日(土)・19日(日) 10:00-16:30  
場所：大阪日本民芸館正面入口前